

にこにこハウス医療福祉センターご利用の皆様
新型コロナウイルス（COVID-19）の感染対応について

2022年2月22日
施設長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご協力ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症オミクロン株の爆発的な増加が全国的に拡大し、比較的軽症だが感染力が高いという特徴で第6波はこれまでと違う局面を迎えています。全国的に感染者数のピークは過ぎたと言われてはいますが、医療の逼迫度合いは厳しい状態が続いています。

障害を抱える方々では高齢者と同様に、重症の肺炎ではないのでコロナ受け入れ病院への入院できないが、発熱や分泌増加、食欲低下などの問題で治療が必要となっても入院受け入れ先が見つからない状態です。当センターには昨年3月に主たる介護者が感染して介護者不在となった濃厚接触者を受け入れるプレハブ病棟が整備され、兵庫県の事業として運営を行なっていますが、第6波に入り入院先の見つからない陽性患者の受け入れ要請が続いています。要請があった場合は急を要することが多く、また十分な感染対策を取りながら受け入れを行なうため職員配置が厳しい状況が続いています。

当センターの職員の中でもお子さんの学校での流行から家庭内発症して休まざるを得ない職員が出ていることもあり、通常のサービス提供を安全な体制で維持することが困難になっています。蔓延防止等重点措置発令期間の間、在宅支援サービスを縮小させていただくことといたしました。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、以下の体制へのご協力をお願いいたします。

期間：蔓延防止等重点措置発令期間中（3月6日までの見込み）

対象サービス：生活介護事業→使用頻度縮小（個別にお知らせします）

短期入所→閉所

放課後等デイサービス→閉所

重症児デイサービス→閉所

外来リハビリテーション→通常クールは中止

各サービスの縮小により大変ご迷惑をお掛けすることをお詫び申し上げます。皆様の生活でのお困りごとにつきましては個別で相談させていただきたいと考えていますので、ご理解ご協力よろしくをお願いいたします。

第7波が来ないことを願います。